



令和7年度大田市立第一中学校学校通信

# 真実一路

大田市立第一中学校 〒694-0064 大田市大田町大田口656

第12号

2025.11.21

発行 校長

和田 美佐

今号は一中学生の耳が痛い話が多いの巻

## 向かっていく～自分の毎日を大切に

本校では、大きな行事が終わっていき、いよいよ3年生は進路決定のための三者面談もほぼ終えています。小学校と中学校の大きな違いは、卒業後にどうするのかを自分で決めて歩みだすことにあると思います。自分がどうするのかを決めることは、不安になったり、迷ったり、怖かったり。だから、これらの気持ちを乗り越える力をたくわえてほしいと思います。

そこで、進路決定をする3年生だけでなく、どの学年も次のステップをみつめて、向かっていってほしいと思います。2年生になる、3年生になる時は、意外にすぐにやってきます。今一度、自分の毎日、「よりよく」と考えてみてください。「よりよく」と考えて過ごした毎日が、何かを決める時の不安や迷いを支えてくれます。

### 「何かあってからでは遅い」を自分のこととして考える

#### ～緊急全校集会より

前号、前々号でも書きました！「下校中の態度について考えよう」と。そして、11月13日（木）に緊急全校集会を行いました。やはり下校中の態度について考えてもらうためでした。生徒指導担当の教員が集会で伝えたことは「下校中の並進、おしゃべりをやめること」「せっかく注意してくださった方の言葉を素直に受けとめること」でした。裏を返せば、これらができていない人がいるということです。下校中はどうしても気持ちがリラックスして安全に気をつけることを忘れてしまいがちです。その気持ちはわかります。でも、「何かあってからでは遅い」のです。緊急で集会をするよと伝えたら、どの学年も予定よりも早くに集まり、とてもしっかりと話を聞くことができました。地域の方も「あいさつはよくしてくれるのに……」と言われます。いいところがたくさんあり、ほめていただくことも多い一中学生です。でも、人はどうしても課題に目が向きます。このままでは地域の方からせっかく応援していただいている声も小さくなってしまいます。緊急で全校集会をした意味、それは命に関わることだからです。

「何かあってからでは遅い」からです。集会の様子を見て、全員が自分のこととして、安全な登下校を考えてくれると信じています。

#### 体育委員会企画レクレーション～繋ぐ・動心競力を最後まで

体育祭で同じ色だった学級を集めて、体育委員会がレクレーションを行いました。色ごとに4日間、昼休みに行われました。ボールを黒板に乗せて運んだらカードをめくります。同じ色で共に戦った先輩たちに一年生が果敢に挑戦していました。学年の上下に関係なく楽しめる雰囲気がとてもいいなと思いました。体育委員の皆さん、ありがとうございました。体育祭のスローガン「繋ぐ・動心競力」を覚えているかな！？



## 2年生 命について学ぶ～ここにいるキセキ

2年生が「いのちの楽習講座」(バースディプロジェクト)を受け、続いて赤ちゃんふれあい交流に臨みました。

「いのちの学習」では、県内の助産師が来てくださり、赤ちゃんが誕生するための体の仕組みを知ったり、妊婦さんの体験等を行ったり、赤ちゃんを抱っこする練習をしたりしました。この楽習は、「性に関する知識」をきちんと

知って、自分も相手も大切にするためにとても大事な勉強です。思春期に性に関する知識をきちんと知らずに自分も相手も傷つけてしまうことがあります。保健体育や今回の講座で学んでいることは皆さんの人生にとってとても大切なこと、忘れずに行動してください。また、この楽習では、**出産まで大変な思いをして守ってもらったこと、命がけで産んでもらったことがよくわかったと思います。このことも忘れてはいけません。**

そして、4日間にわたって毎日10名程度の赤ちゃんとお母さんが来てくださいました。この交流は市役所の方と地域のたくさんの方が支えてくださり、実現しています。**赤ちゃんを大切に抱っこする生徒の姿が印象的でした。赤ちゃんと接して、本当に大事にしてあげたいと感じたと思います。中学生の皆さんも大事にしてもらった命です。**また、赤ちゃんを大切にしようとする優しい笑顔が広がっていました。寒い中で中学生と遊んでくれた赤ちゃん、そのお母さん方、ありがとうございました。

## 2学期の期末テストがやってくる～実は大きな分かれ道

2学期は大きな行事が多く、早くに過ぎたように感じていませんか。気づけば、2学期の期末テスト(11/26.27)が控えています。(3年生は終わりましたが、いよいよ進路決定へ)

毎年2学期は、**慣れてきて緊張感がゆるみ、楽しいことばかりに目を向けてなんだか落ち着かなくなっていく人がいます。(3年生はいよいよ受験前なのでこういう人はあまりいません)**

**あなたはどうか?特に1、2年生の皆さん。2学期は実は大きな分かれ道につながっています。期末テストを前に、受験を前に「落ち着いた生活を送っているのか」考えてみてください。自分で気づかないと次にはつながりません。大きな分かれ道につながっています。来年の4月の姿につながる分かれ道です。集中することを意識して、期末テストに向かいましょう。**

ご寄贈、ありがとうございます→

### ☆活躍の様子

【中学生の税についての習字】

- 中国税理士会島根県支部連盟会会長賞
- 石見大田納税貯蓄組合連合会会長賞

【中学生の税についての作文】

- 石見大田納税貯蓄組合連合会会長賞

ホー  
は名  
はあ  
ず解  
い。

校舎の1階廊下に「朝日写真ニュース」を掲示しています。これは、「山下建築工房株式会社」さんが寄贈していただき、毎週届いています。昨年度に続き、今年度も寄贈して下さることになりました。



西野博之氏 講演会 「学校に行かない子どもが見ている世界～子どもの権利の視点を持って～」

○日時11月29日(土) 14時～17時30分 ○場所 あすてらす

本講演会の共催を大田一中PTAもしています。前日より映画上映も予定されています。各所にポスターも貼られています。本校保護者の皆様にはメールでご案内しています。詳しいことはそちらでご確認ください。子どもたちそれぞれの世界を大切にするために私たちが勉強したいと思います。ぜひご来場を。